

乳児期の母子関係と心の健康—全国調査から—

川井 尚(東京都精神医学総合研究所)

小林 登(国立小児病院小児医療研究センター)

平山宗宏(東京大学)

巷野悟郎(東京家政大学)

高橋種昭(日本女子大学)

恒次欽也(愛知教育大学)

庄司順一(都立母子保健院)

多田 裕(都立築地産院)

母子衛生研究会

はじめに

本調査研究は、乳児と母親のより具体的で日常的な関係の実態を調べ、育児や保健指導に役立つ資料を得ることを目的になされたものである。

研究方法

調査対象は乳児期の母子関係の成立をみる生後8ヵ月から1歳前後の乳児をもつ母親である(表1)。調査項目は表2に示すように、乳児及び母親の心の状態、母子関係、父子関係、夫婦関係、妊娠期、そして生活環境の各領域40項目である。調査方法は母子衛生研究会の全国の相談室、巡回相談、及び沖縄は八重山、宮古保健所乳児健診にて収集した。得られたデータを単純集計(表2,3)、及び χ^2 検定、パターン分析により検討を加えた。

結果及び考察

1. 単純集計からみた母と子の心の健康

ここでは各領域毎に検討を加えたい。

a) 子どもの心の状態(項目3,13,14,32,35,36,1)

心の健康を映す生き生きとした表情、戸外への関心、母親との遊びを喜ぶ等、90数パーセントがpositiveであることに注目したい。項目32では9.8パーセントが大変おとなしい、19.7パ

ーセントが大変手がかかるとされているが、心の発達や健康に関しては前者の方が問題であることが臨床的に確かめられている。乳児期の母子相互作用をひきだす泣きや笑い等の活動性、おっぱい飲みはいずれも高いpositive反応を示している。

b) 母親の心の状態(項目4,24,22,23)

家に心の居場所のあるもの87.3パーセント、ないもの4.6%、心身快調67.8%、精神的不調9.9パーセント、心身不調が2.6パーセントみられている。SCT法(表3)による母親自身の母子関係、夫婦関係では健康感の強いpositiveな記述が項目22で60.7、項目23で65.5パーセントみられる。

c) 母子関係—マターナル行動(項目7,12,14,15,39)

子どもが要求する前に満たしてしまう据え膳育児は少なく(80.6%)、またゆっくりとした気分で子どもと過ごすこと、話しかけ、外出、不安や恐怖をなだめること、いずれも高いpositive反応を示している。

d) 母子関係(項目2,17,27,25,30)

SCT法により調べたもので、<子どもといると>楽しい、幸せ、かわいいが80.8パーセント、叱る、イライラするのnegative反応5.3、不安である等の特異反応1.1パーセントである。

妊娠に気づいた時、胎動、授乳時の気持ちも60から70パーセントがpositive反応を示し、negative反応は数パーセント、特異反応は1パーセント内外である。

e) 母子関係-アタッチメント行動(項目21, 33, 38)

こわい時の母親へのしがみつき、あと追いはいづれも90パーセントをこえる高率を示している。また、母親が乳児にとって安全基地の働きをしていることを示す。母親のそばで1人で楽しく遊べるものも71.9パーセントを示している。

f) 父子関係(項目26, 19)

母親からみた父子関係という制限があるが子どもが生まれると聞いて、喜んだ、協力的が67.5パーセント、戸惑い、がっかり等のnegative反応が3.7、不安、困惑、無関心等の特異反応1.5パーセントである。子どもと父親は仲よし、遊ぶが54.0%、他人のよう、縁が薄い等の特異反応が0.7パーセントみられる。

以上の結果をまとめると、乳児の心の状態でのpositive反応が90数パーセントと高く、そして、母親の心の状態、母子関係の領域でも70~80パーセントがpositiveであり、健康な反応を示している。従ってアンケート方式でしかも調査対象の問題という限定つきではあるが、社会全体としてみれば現在の乳児期の母と子の心、そして母子関係は健康な状態にあるとよい。

現代の子どもの心、或は親子関係の病み、不健康さがクローズアップされ、それが言外の脅迫となって問題を生じさせないためにはどうしたらよいのかと、乳幼児期から疑心暗鬼に陥れば、逆に心の健康を損なう危険があると思われる。もし不健康さの影に怯えて自然さ、普通さを欠いた育児や教育、例えば一方的、専制的なしつけや、管理主義の保育、教育、指導がなされるとしたら、ここに示した健康なものの比率はさがり、まさに健康被害が生じるものと考え

2. 援助を必要とする母と子-各領域関連-

援助を必要とし、心配な母と子は、ほぼ10%が妥当なところと考えられる。(表2,3参照)、そして、このうちの8パーセント強は、心理社会的な環境調整、保健指導により健康を取りもどすことが容易であると考えられる。1パーセント内外がより専門的で継続的な心理療法を必要とし、これらは健診での成績や、3歳児その他の調査成績³²、及び幼少期の心の問題の長期追跡研究³³からの推測である。

この点については、継続的な追跡研究によって更に確かめる必要があり今後の研究課題といえる。ここでは、各領域の関連をみることによって、援助への手掛かりを得たい。

a) 乳児の心の状態と関連をもつ領域

乳児の心の状態を示す項目3の生き生き表情、項目1の微症状と他の39項目との関連を χ^2 検定によりみたものである。乳児の心の状態は、母親の心の状態、母子関係と高い関連を有し、また夫婦関係とも有意な関連を示している。

b) 母親の心の状態と関連をもつ他の領域

これは、乳児の心の状態、母子関係と高い関連をもち、更に母親自身の母子関係、夫婦関係、妊娠への気持ち等、多くの領域と有意な関連を示していることに注目したい。

c) アタッチメント行動と関連をもつ他の領域

ここでは乳児の心の状態、マターナル行動を中心に母親の心の状態、母親自身の母子関係に、そして特記すべきは父子関係とも関連をもち、乳児期の父子関係の役割を考える上で興味ある知見である。

d) マターナル行動と関連をもつ他の領域

マターナル行動は、母親の心の状態、乳児の心の状態をはじめ、父子関係、母親の母子関係、妊娠中の胎児への反応、夫婦関係と多くの領域と関連を有している。

図1は、以上の領域間の有意な関連を図式にしたものである。一見して読みとれるようにマターナル行動、アタッチメント行動、そして乳児と母親の心の状態の4領域が相互に有意な関連を示している。即ち、母子関係のよき悪さと

乳児、母親の心の健康、不健康とは相互関係にあることが指摘される。

次いで、乳児の心の状態を除く3領域が、夫婦関係、母親自身の母子関係、妊娠期の関係、父子関係といった子どものおかれている対人関係のネットワークと関連をもつことが明確に示されている。(なお、関連の方向が一方的であるのは、これらの領域を軸にした検定を行っていないためである。)この知見に従うならば、育児や保健指導、そしてpositive mental health運動では、従来の母子関係を中心しながらも、より広い人間関係、相互作用に注目し、そのネットワークの中で行われる必要があると考えられる。

図式に示したように、それらの人間関係はまず母親の心の状態に、そして乳児の心の状態にも直接影響を与えるからであり、従って、第1には乳児と相互作用をもつ母親の人間関係—母親自身の親子関係、夫婦関係、(姑との関係)—に最大の配慮を払うべきである。アタッチメント行動は父子関係とも有意な関連をもっているものであり、乳児期の父子関係の重要性を指摘したい。この点については今後父子関係を中心にした調査研究を行う必要がある。

人の心の発達や健康は人間関係のなかで生じ増進され、その苦悩や病みも人間関係のなかで生まれる。そして、それをいやし健康を取りもどすものも人間関係のなかにあることを強調したい。

3. 4領域と有意な関連をもたない項目

項目9のB, 10のB, 15, 16, 20, 29, 31の諸項目が、乳児及び母親の心の状態、マタernal行動、アタッチメント行動の4領域と有意な関連を示さなかった。このうち、次の3項目について述べると、項目16の母子分離体験をもつものが、7.7パーセントみられるが、月齢(母子関係の発達)との関連で分離の効果が表れていないことが考えられる。項目29の早期母子接触、31の小さい子の面倒をみた経験の有無も関連をもっていない。これらの分析方法を考える必要がある

が、母親によっては、母子相互作用が順調にすすむために小さい子の面倒の経験や早期接触があった方がよいものがあるのかもしれない。この点についても今後の検討が必要である。

4. 妊娠期、乳児期初期、現在のつながり

発達や心の健康を理解しようとする時、ある時期を切りとって議論することは危険であることは言うまでもない。特に決定論に陥ること、例えばインプリンティングのような現象には注意深くあらねばならないと考える。ここでは限られた資料のなかで、妊娠期、乳児期初期、そして現在へのつながりをパターン分析によって検討を加えた。

a)胎動への反応、授乳時の気持、そしてマタernal行動では3つのパターンがみいだされた。A, Bがpositiveなパターンである。パターンAは子どもとの関係のなかで、そしてパターンBは母親自身のpositiveな情緒体験を示すという差異がみられる。Cは妊娠期から一貫して、negativeなパターンを示している。

b)胎動、乳児の活動性、アタッチメント行動では、3パターンがありいずれもpositiveなものである。乳児の活動性は普通か、活発であり、極めておとなしいものがないことに注目したい。

c)妊娠に気づいた時の反応、おっぱい飲みそして母親のそばで1人で遊べる母子関係のよさのつながりでは、6つのパターンがみいだされた。A, Bのパターンは、妊娠期とおっぱい飲みがpositiveで、しかし後者は乳児期の母子関係がnegativeである。パターンCが妊娠に対して喜びと不安のアンビバレントな感情を示し、あとはpositiveであり、パターンDも同様の傾向で示している。パターンEでは妊娠への不安、おっぱい飲みよさ、そして遊べなさがパターンFでは逆に妊娠へのnegativeな反応が、のちにpositiveに変化していることに注目したい。

以上の結果をまとめると、妊娠期から一貫してpositiveな反応を示すものが多く、よいスタートを切ることのメリットが示されている。一

方、negativeからpositiveへ或は、positiveからnegativeへ変化するパターンもみられ、変わりうるものとして捉えることが重要であると考ええる。そして、これらの反応パターンを規定する要因は多様であろうが、先の知見からみれば、母親と乳児の心の状態と、そのもつ対人関係の相互性であるといえる。

5. 母子関係の特有な発達段階 9,10,11ヵ月

母子関係の項目は顕著な月齢差を示した(χ^2 検定)。これは当然のことといえるが、項目に対するpositive反応比率の月齢配分をみると、9,10,11ヵ月が母子関係の特有な発達段階にあることが示唆された。即ち、項目14の母親との遊びを喜ぶのは、9ヵ月が22.0パーセント、10ヵ月20.1、11ヵ月18.8パーセントとピークを示し、項目21しがみつき(21.5、20.0、19.3%)、項目37人みしり(22.7、21.3、20.0%)、項目38あと追い(23.0、22.0、21.3%)、項目33母親のそばでの1人遊び(19.5、21.7、20.2%)全て同傾向を示している。また、他の月齢での比率も、たとえば項目14で、8ヵ月未満6.3、8ヵ月9.9、12ヵ月13.2、13ヵ月2.9、14ヵ月以上5.8等、全ての項目で同じプロフィールを示し、発達の様相をよく反映しているといえる。この親和的な9ヵ月、10ヵ月、11ヵ月の母子関係をもたらす要因はいくつか考えることができる。①認知の発達から、この時期はバラバラなシェマを組合せ、新しい状況に適應できる段階で、手段と目的が結びつき、物の永続性も獲得される。(Peaget) ②自己と情緒の発達、Lewisによれば、この時期には明白な自己が出現し、特定の情緒的体験、おそれ、幸福感、愛情、愛着がもてるとされている。③BowlbyのアタッチメントのⅢ段階、特定の母性的人物に選択的に行動する段階にはいること等である。この時期が特有な段階

であるのかどうか、もしそうだとすれば、母子関係の発達のなかでどのような意味をもつものが、今後の研究と議論が必要である。

素朴にみれば、乳児期における母子関係形成後の安定した統合の時期、そして通常の言葉でいえば、母子双方のハネムーン期といえるかもしれない。そしてこのようなハネムーン期を体験する、しないでのちの母子関係がどのように変化、発達していくのかも興味深い所であり、この時期をめぐっての母子関係研究も今後のテーマとなろう。

おわりに

以上、乳児期の母子関係をアンケート方式で調査し、母子双方の心の健康との関連について検討を加えた。この基礎資料が育児や保健指導に役立つこと、そして今後の母子関係研究の一つの手掛かりになればと考える。

注1. 調査項目2,17,18,19,22,23,25,26,27,30は文章完成法といわれる臨床心理検査の技法であり、ある領域(母子関係)に関するその人の心理状態についてそれを引き出し易い書きかけのことばを作りそれを文章として完成させることにより、生きた情報を得ようとするものである。

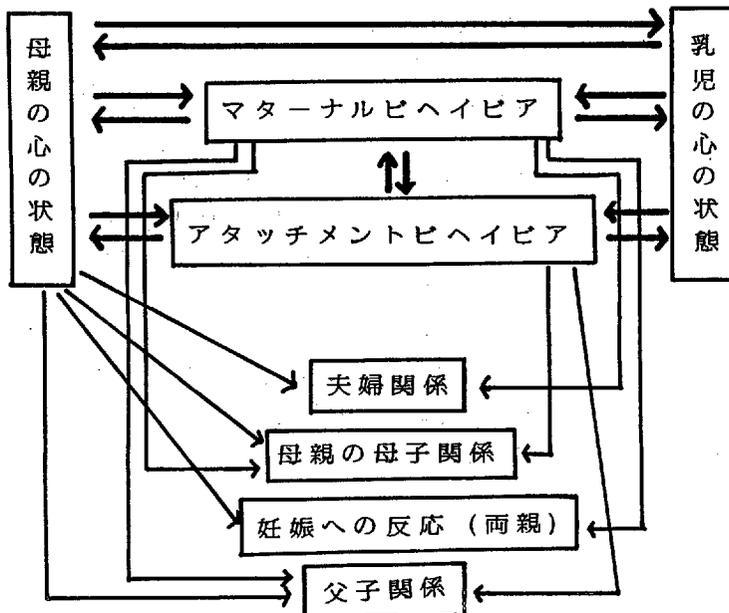
注2. 川井 尚、平山宗宏ほか、三歳児健診時における心理社会面チェック指標の策定に関する研究、小児保健研究、44(5) 611-616 1985.

注3. 川井 尚、幼少期の情緒、行動的問題の長期追跡研究—乳幼児期と思春期のつながり—精神医学、28(2) 359 1986.

表1

月齢	男児	女児	計
8か月未満	54	57	111
8か月	111	89	200
9か月	183	199	382
10か月	178	175	353
11か月	161	169	330
12か月	89	116	205
13か月	23	22	45
14か月以上	49	40	89
計	848	867	1715
不明	14	10	1743

図1 領域間の有意な関連



13. お子さんは戸外へ出掛けるのが好きですか。									
a. 外出が大好きである	b. 余り好きではない	c. 関心がない							
16.69 (96.6)	40 (1.23)	19 (0.07)	305 (10.28)	11.49 (62.8)	167 (7.97)				
14. あなたはお子さんに話しかけたり、教をうたってあげたりしますか。									
a. よくやる	b. ときどきやる	c. あまりやらない							
27.04 (47.8)	43.6 (28.3)	16 (0.4)	N=1726	17.2 (76.1)					N=1675
15. あなたはお子さん、その時お子さんの様子はどうですか。									
a. bと答えた方、その時お子さんの様子はどうですか。									
a. 大変喜ぶ	b. うれしそりにみえる	c. うれしそりにみえない	d. 無視される						
16.94 (66.0)	5.31 (32.8)	5 (0.3)	3 (0.2)	28 (1.6)	589 (34.0)	61 (3.1)	447 (26.6)	547 (31.7)	
15. あなたはお子さんをお外へ連れていきますか。(いくつ印をつけて下さい)									
a. 散歩、公園、近所の買物	b. 親戚、友人宅の訪問	c. 長時間かかる買物など							
1677 (96.5)	1188 (68.7)	622 (35.8)		68 (3.9)					N=1729
d. 外出はなるべくひかえている									
18 (1.0)									
16. いままでにお子さんと一緒に生活したことがありますか。									
a. ない	b. ある								
15 (9.4)	137 (77.7)								N=1727
bと答えた方	1.1週間以内	2.1週間以上	()日						
9.2 (57.7)	4.0 (26.7)								
20. お子さんと一緒に車の中で寝ていますか。									
a. 寝ている	b. 寝ていない								
14.86 (79.6)	4.2 (24.4)								N=1725
aと答えた方	1.頻りにしている	2.間々の頻りにしている							
4.75 (30.7)	12.74 (69.7)								
21. お子さんは寝た後、具合が悪かったり、何か悪いことをした時にはお母さんにすがりますか。									
a. はい	b. いいえ	c. 何ともいえない							
15.99 (72.4)	1.8 (1.0)	14.3 (6.6)							N=1724
22. あなたがからだや服装の状態はよろしいですか。									
a. 心身とも快調である	b. からだの調子はよいが精神的にはよくない								
11.49 (62.8)	167 (7.97)								
c. 気分はよいが、からだに不満な点がある	d. 心身ともに調子がわるい								
16.7 (9.6)	4.4 (2.6)								
d. 何ともいえない									
23. お母さんは自分の赤ちゃんをむねに小さい子の顔面をみたことがありますか。									
a. よくあった	b. 時々あった	c. 少しあった	d. 全くなかった						
41.5 (24.0)	3.00 (17.2)	4.07 (23.8)	5.64 (32.5)						N=1726
e. 2.4時間以内	f. 1週間以内	g. 1週間以上							
35.6 (20.6)	4.76 (28.7)	2.69 (15.6)	6.2 (36.0)						
24. お母さんは自分の赤ちゃんをむねに小さい子の顔面をみたことがありますか。									
a. 出産直後	b. 2.3時間以内(回復室)	c. 半日以内(病室に戻ったとき)							
22.8 (13.2)	8.6 (5.0)	2.21 (13.3)							
d. 2.4時間以内	e. 2日以内	f. 1週間以内	g. 1週間以上						
35.6 (20.6)	4.76 (28.7)	2.69 (15.6)	6.2 (36.0)						
25. お母さんは自分の赤ちゃんをむねに小さい子の顔面をみたことがありますか。									
a. 赤ちゃんをはじめで自分の手で抱いたのは出産後どれ位ですか。									
a. 2.4時間以内	b. 2.3時間以内(回復室)	c. 半日以内(病室に戻ったとき)							
22.8 (13.2)	8.6 (5.0)	2.21 (13.3)							
d. 2.4時間以内	e. 2日以内	f. 1週間以内	g. 1週間以上						
35.6 (20.6)	4.76 (28.7)	2.69 (15.6)	6.2 (36.0)						
26. お子さんと一緒に車の中で寝ていますか。									
a. 寝ている	b. 寝ていない								
14.86 (79.6)	4.2 (24.4)								
27. お子さんは寝た後、具合が悪かったり、何か悪いことをした時にはお母さんにすがりますか。									
a. はい	b. いいえ	c. 何ともいえない							
15.99 (72.4)	1.8 (1.0)	14.3 (6.6)							
28. 出産のときお母さんはどこに生まれましたか。									
a. 分娩室(5名)	b. 病院内	c. 病院に向かう途中	d. 自宅	e. 仕事先					
28 (1.6)	589 (34.0)	61 (3.1)	447 (26.6)	547 (31.7)					
f. その他									
68 (3.9)									N=1729
29. 赤ちゃんをはじめで自分の手で抱いたのは出産後どれ位ですか。									
a. 出産直後	b. 2.3時間以内(回復室)	c. 半日以内(病室に戻ったとき)							
22.8 (13.2)	8.6 (5.0)	2.21 (13.3)							
d. 2.4時間以内	e. 2日以内	f. 1週間以内	g. 1週間以上						
35.6 (20.6)	4.76 (28.7)	2.69 (15.6)	6.2 (36.0)						
30. お母さんは自分の赤ちゃんをむねに小さい子の顔面をみたことがありますか。									
a. よくあった	b. 時々あった	c. 少しあった	d. 全くなかった						
41.5 (24.0)	3.00 (17.2)	4.07 (23.8)	5.64 (32.5)						
e. 2.4時間以内	f. 1週間以内	g. 1週間以上							
35.6 (20.6)	4.76 (28.7)	2.69 (15.6)	6.2 (36.0)						
31. お母さんは自分の赤ちゃんをむねに小さい子の顔面をみたことがありますか。									
a. 大変おとなしい	b. 普通おとなしい	c. 手がかかる方だと思う	d. 何ともいえない						
17.05 (9.8)	11.67 (67.8)	3.42 (19.7)	5.1 (2.9)						N=1722
32. お子さんはおとなしくて手がかからない方だと思いますか。									
a. はい	b. いいえ	c. 何ともいえない							
13.7 (77.7)	17.2 (10.0)	3.3 (19.2)							
33. お母さんの寝姿をみれば、顔はどこにいてるかが分かってきえいれば1人で寝るよく運びますか。									
a. はい	b. いいえ	c. 何ともいえない							
15.99 (72.4)	1.8 (1.0)	14.3 (6.6)							

表2-3

34. おんぶや抱っこすることが多い方ですか。				
a. 多い方である	b. 普通だと思う	c. 少ない方である	d. 何ともいえない	
450 (24.7)	910 (44.7)	248 (14.6)	10 (0.6)	N=1607
35. お子さんはよく泣いたり、笑ったり、声を出したりして活発な方でしたか。				
a. 活発な方である	b. 普通だと思う	c. 余り活発ではない	d. 何ともいえない	
118 (66.0)	573 (32.0)	15 (8.7)	10 (0.0)	N=1605
36. お子さんはおっぱいの飲み方が上手でよく飲んだ方ですか。				
a. 上手な方である	b. 普通だと思う	c. 飲みが悪かった	d. 何ともいえない	
878 (48.2)	873 (39.1)	71 (4.1)	26 (1.6)	N=1802
37. なじみのない人にあやまれると気持ちを固くして顔をむけたり、泣きだす事人みしりしましたか。 (7.8か月を中心には)				
a. はい	b. いいえ	c. 何ともいえない		
961 (59.4)	574 (36.1)	14 (2.4)		N=1603
38. お母さんのあとを追うことがありますか。				
a. よく追った	b. 追うこともある	c. 何ともいえない		
877 (49.1)	720 (43.9)	116 (7.0)		N=1603
39. お子さんがおわがたり、不安そうなおまじりのようにしていませんか。				
a. すくねたためよとする	b. おつらは余りかまわない	c. 何ともいえない		
1298 (78.7)	262 (15.7)	104 (6.3)		N=1604
40. お子さんに關して、現在心配なことや相談したいことがありますか。				
a. はい	b. いいえ			
423 (26.7)	1164 (73.3)			N=1597

表3-1 SCT項目の反応カテゴリー一頻度

No. _____

Item. 2	子どもといふと反応は	Item. 17	この子と私	%	N	%	N
① Rej. X.		① Rej.		6.5	113	13.9	236
② Fail. X-X		② Fail.		3.4	59	9.1	86
③ 特異 X-X-X		③ 特異		1.1	20	1.1	19
④ その他		④ その他		1.9	33	6.4	109
⑤ 楽しい、いっしょに遊ぶ、お話をする。		⑤ いつも一語、(一緒に楽しい、幸せ、満たされる。)		20.7	482	18.5	314
⑥ (母親が)争せ、おちつく、安心する、充実感、心が豊かになる。		⑥ 仲良く、相手が良い、気が合う。		19.4	513	5.0	85
⑦ 優しい気持ち、和む。		⑦ 似ている、(性格、体、顔)		2.1	210	9.5	160
⑧ 楽しいけれども、大変だ、イライラする。(画面的)		⑧ 離れられない、一心同体、きずな。		3.1	54	11.9	202
⑨ 叱ったり、怒ったり、ガミガミ言ってしまう、イライラする、うるさい。		⑨ 生き甲斐、宝。		2.1	54	2.1	36
⑩ 遅れる、私の時間を取られる、ふりまわされる。		⑩ かわいい、いとしい。		2.5	43	3.8	65
⑪ 母親になった実感。		⑪ このように育って欲しい、希望、~のようにしたい、大切に、好き		1.7	30	1.8	30
⑫ かわいい、抱きしめたい、いつも一緒にいたい。		⑫ 友達、兄弟のよう。		1.3	22	3.7	63
⑬ 私が子どもになつたみたい、無邪気に。		⑬ 親子。		1.4	24	3.1	53
⑭ ~のようにしたい、~のようにしてあげたい。(将来のこと、大きくなったら等、考え、方針等。)		⑭ 遊ぶ。(散歩、外出、買い物)		4.4	74	3.2	54
⑮ 一日があつたという間に過ぎる。(充実)		⑮ その他positiveなもの。		2.1	36	5.4	92
⑯ 忙しい(ので大変)。		⑯ その他negativeなもの。		0.6	11		
⑰ 目が離せない、神経を配る。				0.3	6		
⑱ その他positiveなもの。				0.5	9		
⑲ その他negativeなもの。							

* Rej (Rejection) : 反応がないもの
 ** Fail (Failure) : この項目以外のすべての項目に反応がないもの
 *** 特異反応 : 心理学的に多くに注目される反応

表3-2

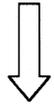
Item. 18	子どもが泣くと	Item. 19	この子とお父さん	%	N	%	N
① Rej.		① Rej.		4.6	09	0.8	118
② Fail.		② Fail.		4.6	09	4.8	84
③ 特異		③ 特異		1.2	20	0.7	13
④ その他		④ その他		2.5	44	1.1	22
⑤ 原因を調べておやす、なだめる。(抱く、おんぶ、話しかける)		⑤ 仲良くし、なついている。相性が良い。気が合う。		10.3	108	30.7	535
⑥ 理由、原因を調べる。(あやし、なだめの行動のない)はきつばい		⑥ よく遊ぶ。		12.4	115	9.7	169
⑦ すぐにおやす、なだめる。(抱く、おっぱい等)		⑦ 一緒に～をする。(オフロ、外出、等)		18.8	225	3.0	52
⑧ 心配。気になる。困る。		⑧ 飲んでいる。そっくり。(惣菜、体)		18.1	262	15.8	275
⑨ 悲しくなる。泣きたくなる。辛い。		⑨ がわいがる。面倒をよくみる。		8.0	139	8.4	147
⑩ 泣く子に話しかける。泣くのは当たり前。(少し位なら)		⑩ 甘やかす。		3.3	57	1.3	22
⑪ イライラする。カッとする。腹が立つ。		⑪ (母親にとって)かけがえのない、大切な。		0.5	9	1.4	24
⑫ イライラなどするが、かわいい。		⑫ ~のような親子になって欲しい。(母親の希望)		9.4	163	3.1	54
⑬ 以前はよく分かったが、今では対応できる等の変化。		⑬ ~のような親子になる。(楽しみ)		1.6	27	1.3	22
⑭ その他positiveなもの。		⑭ 接点時間が少ない。(仕事などで)		4.7	81	7.4	129
⑮ その他negativeなもの。		⑮ 普通。		1.8	31	0.1	2
		⑯ その他positiveなもの。		1.4	24	2.15	43
		⑰ その他negativeなもの。				2.0	34

表3-4

Item.25	おなかの赤ちゃんが動くのを感したとき(活動)	%	N	Item.28	赤ちゃんが生まれるとき(出生)	%	N
① Rej.		3.3	58	① Rej.		2.4	42
② Fail.		4.9	86	② Fail.		4.8	84
③ 特異		1.1	20	③ 特異		1.5	26
④ その他		4.5	79	④ その他		6.5	8
⑤ 元氣、生きている気感。		16.7	291	⑤ 抱かしてくれる、手伝ってくれる、式を使う。		1.6	27
⑥ 嬉しい、深くなる。		38.8	600	⑥ 喜んでくれた、楽しみに思っている。		60.7	1057
⑦ 不思議、変な感じ。		71.8	136	⑦ 驚き、戸惑い、複雑、がっかり。		2.2	38
⑧ 母親としての気感。		6.6	115	⑧ 内心喜んでいる。		1.1	19
⑨ 安心。		1.5	26	⑨ 喜び+驚き、戸惑い、不安。		2.2	38
⑩ まだわからない。		0.1	1	⑩ 淡くとしていた。(よーん、当然)		2.5	43
⑪ 話しかける。		0.3	6	⑪ 信じられない、実感がわかない。		2.9	50
⑫ 出る、手で溢れる。		0.1	2	⑫ 男の子、または女の子がいい、生む。		4.5	78
⑬ 話しかけ、かつ手で溢れる。				⑬ 恥ずかしがる、照れる。		0.1	1
⑭ 痛い、むずがゆい、ヒクリ、ドキドキ。(身体反応)		1.9	33	⑭ 生まれた時(直前)のこと。		5.5	95
⑮ 嬉しかった気感、できた気感。		1.9	29	⑮ その他positiveなもの。		1.2	9
⑯ 一ヶ月。				⑯ その他negativeなもの。		1.5	3
⑰ いとおいしい、かわいい。		1.2	21				
⑱ 五体満足に、丈夫に、元気に。		1.1	19				
⑳ 嬉しい、感動する反面、不安、心配でもある。		0.9	15				
㉑ 2人、3人目だから、余り感動しない。		0.9	15				
(21) 嬉しくて三人に話した。知らせて、夫と共に感した。		2.1	36				
(22) その他positiveなもの。		1.5	31				
(23) その他negativeなもの。		0.5	14				

表 3-5

Item. 27	英語に就いたとき反応は	%	N	Item. 30	若っばいおあけるととき反応は	%	N
① Rej.		3.9	68	① Rej.		3.3	93
② Fail.		5.9	103	② Fail.		6.9	120
③ 特異		0.8	14	③ 特異		0.3	6
④ その他		3.6	62	④ その他		3.8	67
⑤ 喜んだ。	嬉しかった。	39.5	688	⑤ 母親の笑顔。	母親になったんだ。	19.9	346
⑥ 喜びと不安。(画面的)		10.2	197	⑥ 母親である喜び。	よかったな。	4.5	97
⑦ 不安。	心配。	6.7	117	⑦ 幸せ。	満ち足りた気持ち。優しい気持ち。落ち着く。安らぎ。	14.9	279
⑧ 男の子または女の子がいい。		2.4	42	⑧ 良い気持ち。			
⑨ 五体満足に。	健康に。丈夫に。	3.8	66	⑨ 可愛い。	いとおいしい。	5.5	95
⑩ 仕事、上の子、つわり等で、大変だった。		0.3	6	⑩ 嬉しい。	(〜で嬉しい)	7.6	133
⑪ 心配しなかった。	体調もよく、のんびりしていた。のん気だった。	0.3	6	⑪ 多く、一杯飲んで。	(大きく買って)	9.8	191
⑫ 普通。	いつもと変わらない。	0.7	13	⑫ 赤ちゃんの力、本能、よくできているな。	(能力への驚嘆)	2.1	36
⑬ 指示。(身体的、精神的)		3.2	55	⑬ 頃、固まじつと見る。		2.7	47
⑭ 仕事をしていた。(仕事中心)		0.3	5	⑭ いつまでもこの状態が続くと良い。		0.2	5
⑮ 身体的なことを。(つわりがひどかった等)		1.4	25	⑮ ~のように育って欲しい。		1.2	21
⑯ 母親になるんだと思った。		2.8	49	⑯ (上手に飲んでくれるか等)心配、不安、戸惑い。		4.8	84
⑰ 戸惑い。意外。		4.2	74	⑰ イライラした。		0.3	6
⑱ 既知とした気分。何とも言えない。複雑。		2.0	35	⑱ 悪かった。		1.0	17
⑲ 驚き。		2.1	37	⑲ 不思議な、複雑な気持ち。	何ともいえない気持ち。	3.6	63
⑳ 不思議。		1.2	21	⑳ (上手におげられないので)かわいそう。		0.5	9
(21) やつぱり。とうとう。		1.5	27	㉑ 驚いた。	必死だった。	2.1	37
(22) その他positiveなもの。		1.7	29	(21) うまく吸いついでくれず、情けない。		4.4	77
(23) その他negativeなもの。		1.4	24	(22) その他positiveなもの。		2.1	34
				(23) その他negativeなもの。		2.8	44



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



はじめに

本調査研究は、乳児と母親のより具体的で日常的な関係の実態を調べ、育児や保健指導に役立つ資料を得ることを目的になされたものである。